

投資事業評価調書（新規）

部課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 上野 勉 (木戸 徹)	内線	4459 (4465)
------	-----	---------------------	-----------------------	----	----------------

事業種目	砂防事業	事業名	事業区間	総事業費	約1.35億円
		通常砂防事業 みやのたにみなみ 宮ノ谷南川		内用地補償費	約0.1億円

所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
城崎郡 日高町 知見			17年度	17年度	20年度

事業目的	事業内容
土石流災害対策 ・土石流危険渓流に該当し、流域の荒廃が進んでおり土砂災害の危険性が高まっているため、えん堤工を設置して地域住民の人命、財産、及び(一)十戸養父線を保全する。	・砂防えん堤工 1基 (H = 10.0m, L = 40.0m) 〔負担割合 国：1/2、県：1/2〕

評価視点	評価結果の説明
(1)必要性 安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> 宮ノ谷南川は土石流危険渓流である。 渓流の浸食が進むなど流域内も広範囲に荒廃しているが、砂防設備は未整備である。 渓流勾配は約1/5と急で、渓岸の浸食が激しく土石流発生の危険性が高い。 保全対象：人家 = 10戸、公共施設 = (一)十戸養父線(迂回路無)、その他 = 寺院 田畑 = 0.28ha
地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> 砂防えん堤工事により土砂災害の危険性が軽減され、地域の生活道路である(一)十戸養父線を保全することにより、地域間の交流に一層寄与する。
快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> えん堤設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにより、下流域の住民に安全で快適な生活空間を提供する。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 地元の土砂災害に対する認識度も高く、事業化への要望が強い。 豪雪地帯対策特別指定地域及び山村振興指定地域に該当し、えん堤工の整備により条件不利地域の安全性向上に寄与する。
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> 人命・財産(人家10戸)に加え、地域の生活道路であり、上流集落の唯一のアクセス道路である(一)十戸養父線が保全されることから、事業実施による投資効果は大きい。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 町等の協力体制が整っており、円滑な事業執行が可能である。
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> 事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については緑化を図るなど環境保全に努める。
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> 土石流の想定被害区域には人家10戸、迂回路の無い(一)十戸養父線及び寺院がある。 流域の荒廃が激しく進み、土砂流出の危険性が高く、知見地区の人命・財産等を保全するため早急な対策が必要である。